

事業所名

放課後等デイサービス はばたき

支援プログラム

作成日

R8

年

3月

31日

法人（事業所）理念		<p>一、私たちは、「ともに生きる福祉のまちづくり」を旨として、地域住民主体の福祉活動に邁進致します。</p> <p>一、私たちは、地域福祉の中心的組織として、その使命と役割を自覚し、温かな人間愛のころをもって事業活動に努めます。</p> <p>一、私たちは、すべての個人・団体・機関と連携して、福祉・ボランティア活動を発展させます。</p> <p>一、私たちは、事業、組織の公共性と経営を踏まえ、プラス1(ワン)の組織であるよう努めます。</p> <p>一、私たちは、広く自らを高めながら、福祉専門職として誇りと責任を持ち、心通う職場づくりに努めます。以上</p> <p>私たちは、「社協へ行けば何とかなる」という地域住民の信頼と期待に応えられるよう「社協のころ」をもって、住民・利用者とともに「福祉の館」づくりに邁進致します。</p>						
支援方針		障がい児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、また社会との交流を図ることができるよう、当該障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。						
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	個々の能力に応じた身辺自立をめざし、それに関わる必要な訓練及び、サポートを行う。生活に必要な基本的技能の獲得こどもが食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をする。また、日常生活や社会生活を営む上で必要な生活習慣、リズムを整える為の相談、援助を行う。						
	運動・感覚	日々の体幹運動の積み重ねにより、日常生活に必要な筋力、体幹の強化を行う。個人の保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。サーキット活動や個々の興味に応じた運動を探り、楽しく継続し続けられる活動を通じ、動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、肥満の予防、筋力の維持・強化を図る。						
	認知・行動	個々の認知特性を理解し、個別課題の提供及び、ビジョンプリントの提供。OTによる課題成果の分析及び評価を行い、個々の認知レベルを上げる。認知や行動の手掛かりとなる概念の形成、物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。						
	言語 コミュニケーション	個々に合わせたコミュニケーション手段を取り入れ、自発的に他者とコミュニケーションを楽しめる環境や理解を整える。集団遊びやカードゲームを通じ、共同注意の獲得。自分の気持ち、考えを伝える機会の提供。伝えようとする側と受け取る側との人間関係や、そのときの状況を的確に把握することの重要性を感じ、場や相手の状況に応じて、コミュニケーションを展開できるよう支援する。						
	人間関係 社会性	一人遊びから大人の関りを通じ集団遊びはと展開させていけるような支援を行う。人と何かを一緒に行う為には時に我慢しなければならないと感じる経験の積み重ね、及びマナーやルールを守る経験の中で、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援する。怒りのコントロールの習得を目指す。						
家族支援		子どもの成長に応じた喜びや悩みを共有し、必要に応じた相談援助を行う。			移行支援		生活の拠点の変更の際には、必要な情報を共有し、スムーズに移行できるよう協力する。	
地域支援・地域連携		一人の子どもに関わる大人と共に考え、より良い方向性の検討を行う。			職員の質の向上		定期的な職員研修を行う。他、障害の種別についての学習や個々のケースの理解を深める学習会。安定、安心なサービス提供のためのメンタルヘルス。	
主な行事等		障がい者サービス事業所への社会見学。 長期休暇おでかけ・外食。 シーズンに合わせたイベントの開催。						